

二期工事着工阻止・空港粉碎、三里塚ジェット闘争貫徹!

三里塚芝山連合空港反対同盟は、出直し強行開港三周年にあたり、五・二四全国総決起集会を開催することを決定し、全国に招請状を発送した。
政府・空港公団は、年内二期着工にむけて敷地内農民に対する切り崩し工作、京成線の芝山町への延伸九月着工策動、「一坪共有地」の共有者に対する買収攻撃など、反対同盟と三里塚闘争破壊攻撃を強めている。

われわれは、三月ジェット決戦ストライキの貫徹を通して労働連帯と新たな戦闘的労働運動再生の突破口を切り拓き、軍事大国化と憲法改悪策動を開始した政府支配階級にたちむかう三里塚闘争の全人民的な闘り陣形の拡大・発展をかちとりつつある。
二期工事着工阻止・空港粉碎にむけて、五・二四現地総決起集会の圧倒的成功をかちとろう。

軍事大国化・憲法改悪・戦争への道を阻止する闘いの砦 三里塚闘争

今日、政府支配階級は、八〇年代なかばにむけて軍事大国化と憲法改悪攻撃を公然と打ち出している。

戦前の国家総動員法・懲罰令を上廻る「有事法制研究」「防衛計画大綱」の繰り上げ早期達成、自民党憲法調査会の「天皇」「九条」戦争放棄「基本的人権」を中心とする全面的改悪草案作り(九月完成)、中学校社会科「公民」教科書の全面改悪、鈴木訪米日米共同声明など。
これらの大軍拡と戦争準備態勢作りには、どうしても憲法の全面的改悪、闘り労働者(労働組合)・人民の圧殺が不可欠なのである。

十六年間不屈に闘い続ける三里塚反対同盟とそれをつつみ全人民的な闘いとしてある三里塚闘争がいまや政府支配階級の軍事大国化・憲法改悪攻撃と真正面から対決する闘いの砦である。
逆に、政府支配階級にとっては、八一春闘ストなしに見られる労働運動の右傾化・屈服の中で、三里塚二期工事着工・完成三里塚闘争破壊が至上課題なのである。

われわれは、こうした三里塚闘争のもつ決定的な重要性・正義性を見すえ、この間、一貫して反対同盟との労働連帯のもと、戦闘的労働運動の再生をかけて闘い抜き、三月ジェット決戦ストライキを貫徹してきたのである。

動労「本部」革マル反動分子の敵対と闘争破壊攻撃を粉碎してかちとられたこの三月決戦闘争が確実に全国の闘り労働者人民の魂を揺り動かし、決起を作り出している。

五・二四三里塚現地集会の圧倒的成功をかちと

り、二期工事着工阻止・空港粉碎・軍事大国化・憲法改悪阻止へむけ闘い抜き。

出直し強行開港三周年・二期工事着工粉碎・空港廃港
五・二四 全国総決起集会

五月二四日(日) 正午 岩山小跡地
主催 三里塚芝山連合空港反対同盟
(動労千葉の集合場所・時間)
成田運転区 十時

富里村会議員補欠選挙 高木候補善戦及ばず

富里村会議員補欠選挙は、成田支部副委員長・高木佛二氏が立候補して一週間にわたる選挙戦が闘われ、五月十日投票の結果、善戦及ばず次期の闘いを期すこととなりました。

今回の補欠選挙において高木候補は、社会党・県労連・各労組・団体の推せんを受け成田支部執行部をはじめ、多くの組合員、さらに各支部からの支援のもとで闘われましたが、村長選挙と同時に行われたため、保守的地盤と地域の壁をもう一步のところであり破ることが出来ず惜敗に終りました。

しかし、高木候補によせられた四三三五票の意義は、極めて貴重な闘いの成果であります。

三里塚空港に隣接し騒音公害と乱開発、農業破壊が進む中で示されたこの富里村民の意志を次期の闘いにむけて必らずや実らせなければなりません。

選挙結果 高木佛二 四、三五五票
伊藤 勲 六、〇四七票

5.24 三里塚現地集会に結集しよう

三里塚・ジェット闘争貫徹 / 「国鉄35万人体制」粉碎!